平成14年10月1日

各 位

株式会社 三菱東京フィナンシャル・グループ
東京都千代田区丸の内二丁目4番1号
コード番号 8306

**平成14年9月中間期 連結決算の「業績予想の修正」
当社子会社の「有価証券の減損処理」並びに「連結納税導入」について**

1. 業績予想の修正

平成14年9月中間期連結決算の業績予想について、株式市場の低迷に伴う当社子会社の有価証券の減損処理を主因として以下のとおり修正しますのでお知らせいたします。

平成14年9月中間期連結決算業績予想

(単位：億円)	前回予想 (5月24日)	今回修正		
			増減額	増減率
経常収益	15,600	15,600	0	0.0%
経常利益	500	1,750	2,250	450.0%
当期利益	280	1,400	1,680	600.0%

2. 当社子会社の有価証券の減損処理

平成14年9月中間期末における市場価格のある国内株式の減損処理額は、東京三菱銀行が約1,450億円、三菱信託銀行が約360億円となる見込みですので、お知らせいたします。

3. 連結納税の導入

当社は、連結グループ経営の一環として、平成14年度から「連結納税」を導入することを国税庁長官宛に申請しましたので、お知らせいたします。

以 上

(照会先) 株式会社三菱東京フィナンシャル・グループ：財務政策部 主計室 やまくち 山口 (03-3240-8153)

(参考資料)

平成 14 年 9 月中間期業績予想の概要について

単位：億円（除く自己資本比率） / カッコ内：前年同期

三菱東京フィナンシャル・グループ（連結）		東京三菱	三菱信託	合計
単 体	実質業務純益 （注 1）	2,360 (2,349)	700 (750)	3,060 (3,099)
	株式関係損益	1,550 (3,297)	700 (371)	2,250 (3,668)
	減損額 （注 2）	1,450	360	1,810
経常利益	1,750 (2,900)	1,380 (2,227)	370 (170)	
当期利益	1,400 (968)	1,240 (258)	170 (82)	
自己資本比率	10%台前半 (10.31%)	10%台前半 (10.13%)	11%程度 (11.55%)	

（注 1）信託勘定償却前・一般貸倒引当金繰入前業務純益

（注 2）市場価格のある国内株式の減損処理額

実質業務純益につきましては、東京三菱銀行及び三菱信託銀行単体合算で 3,060 億円程度となり、概ね期初予想通りの業績となる見込みです。

また、与信関係費用は、新規の不良債権（破綻懸念先以下）の発生が前年同期比減少したことにより、実質業務純益の範囲内に留まる見込みです。

一方、株式市場の低迷により両行単体合算で約 1,810 億円の減損処理が発生したことを主因として、株式関係損益は 2,250 億円程度の損失となりました。

また、保有株式の売却につきましては、14 年度中に両行合算で 10,500 億円程度の売却を計画しておりますが、上期においては ETF への拋出も含め、東京三菱銀行は約 3,600 億円、三菱信託銀行は約 2,000 億円の保有株式の処分を実施し、概ね計画通りの進捗となっております。

以 上

この業績予想は全て平成 14 年 10 月 1 日時点の速報値です。平成 14 年 9 月中間期決算の最終確定値は、各種の要因により本資料記載の計数から変動する可能性があります。